

あいさついっぱい 笑顔いっぱい みんなの船越小学校

平成18年

学校だより

11月 NO.7

<http://www.funakoshi-e.educity.hiroshima.jp/>

広島市立船越小学校 平田健三

きょうは大変お世話になります

修学旅行 10/24~25

6年生が楽しみにしていた一泊二日の修学旅行。秋吉台での昼食が空模様の心配から室内に場所を移した以外は、すべて順調に終わることができました。短い旅行ですが、楽しい思い出はいっぱいできたにちがいありません。

観客の心をしっかりつかみとった運動会での組体操。6年生が心身共にたくましく成長した姿を見せた10月2日。その3週間後、今度は修学旅行で見せました。出発式、入館式、退館式、解散式。いずれも引き締まったりっぱな式でした。締まるべき時に締まることができる集団は安心です。力を発揮します。そのせいか、めずらしいほど全員がすこぶる元気でした。充実した修学旅行になったのも当然です。

旅行をとおして私の耳に残ることば。ある女兒がホテルの従業員にかけた「きょうは大変お世話になります」です。実に自然で、その場にふさわしい物言い（声のトーン、表情など）。これは、本校が目指しているコミュニケーション能力の育成でめざす子どもの一つの姿です。その時、その場に応じた適切な言葉（表現）がつかえる子どもに！

あいさつできる子が増えてきた



「今までよりはまちがいなく挨拶がよくできるようになってるよ」。学校協力者会議の中での言葉です。地域の中で子どもたちの挨拶はどうなんだろう？ と気になっていただけに大変嬉しい、心強い、元気の出る言葉をいただいた思いです。学校が力を入れていること、教職員が努力していることが着実に実を結んでいるのだと信じます。

子どもの声を聞く集い

安芸区民文化センター 10月14日

【安芸区内の小学校6年生代表による意見発表会】

「一番上手だったですね」と声をかけてくださったのは、昨年まで本校で勤務されていた加藤先生。パンジーの栽培をとおして船越地域を優しい明るい町にしていきたい、という阪口加奈恵さんの思いがしっかりと伝わってきたそうです。区民文化センターで開催された「子どもの声を聞く集い」は、コミュニケーション教育の実の場としても大変貴重です。阪口さんはこれに向けて繰り返し繰り返し練習し、本番でのあの堂々とした意見発表となったのです。自分の考えを多くの人に訴えるってすばらしいことです。

広島市児童陸上記録会

10月21日（土）

快挙！ です。陸上記録会、400mリレーで2位です。出場した市内の多くの小学校の頂点に立ったと言ってもよいでしょう。リレー選手は次のとおりです。

第1走者 西本裕矢 第2走者 斉藤琢真
第3走者 岩本幸浩 第4走者 田村正範
補欠 山下健一

また、6年男子100m走で斉藤琢磨君は、13秒77で第3位に輝きました。驚異的なタイムです。

他にも5年生男女各2名、6年生男子5名女子10名、計24名が出場し、100m走、80mハードル、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、400mリレーに挑戦しました。自身の記録更新に向け、練習の成果を発揮し大いにがんばりました。ビッグアーチという立派な施設で競技できたことも貴重な体験となったことでしょう。

学校へ行こう週間 11月13日（月）

～ 18日（土）

詳細は裏面をご覧ください。

お待ちしております。



22日は子ども安全の日（仮称）

カットは全て糸野幸子教育実習生作

（※ 広島市教育委員会の資料より抜粋したものを紹介します。）

平成17年11月22日の矢野西小学校の事件後に一層強化された子どもの見守り活動を衰退させることなく、子どもを地域全体で守っていく態勢づくりを継続するために「子ども安全の日（仮称）」を定める。事件発生後1年を迎える平成18年11月22日（水）を初回として、毎月22日を「子ども安全の日（仮称）」とする。

11月22日（水）全小学校での取組

① 集団登下校の実施

できる限り保護者と一緒に通学路上

保護者の皆様ご協力よろしくお願いします

の危険箇所などの確認や見守り活動参加者に挨拶しながら集団登下校する。帰宅後、家庭においても子どもと安全について話し合ってもらう日とする。

② 一斉朝会の実施

11月22日（水）の午前8時30分から全小学校において一斉に朝会をし、一年前の事件について振り返るとともに、保護者の参加を得て木下あいりさんの冥福を祈る。